

海の魅力や海の内航海運の重要性を PR ～ 2008 ひろしまフラワーフェスティバルに参加～

中国地区船員対策協議会
中国地方海運組合連合会

中国地区船員対策協議会及び中国地方海運組合連合会は平成 20 年 5 月 3 日～5 日の 3 日間、広島市の初夏の大イベントである恒例の『ひろしまフラワーフェスティバル』に中国地方の海事関係団体で構成されている海事振興懇談会とともに参加し、海の魅力や海の職場内航海運の重要性を PR しました。



このフェスティバルは、GW 期間中の全国でも有数のイベントに数えられる大規模な催し物で第 32 回目となる今年は、広島市内の平和大通りで開催され、来場者数約 166 万人を記録しました。

同フェスティバルでは、パレードやステージでの PR のほか、展示ブースやアトラクション等の形で参加しましたが、これに先立ち 5 月 2 日に開催されたフラワーフェスティバル前夜祭（実行委員会主催）では、ミス日本『海の日』が広く紹介され、海への関心を高めました。



同フェスティバルの幕開けとなる 5 月 3 日のパレードでは、ミス日本『海の日』と水上バイク（PWC）を載せて爽やかに映える花車（写真・最上段）を先頭に、海洋少年団や内航事業者の「船員になろうよ」「海の仕事へ」「船乗りにならないか」のプラカードを掲げ、海事関係団体のパレード（写真・2 段目）が続き、約 50 名の一団が来場者に「海」と「海の仕事」の重要性を強く印象付けました。



このパレードの様子は、広島県全域が放送対象となっている中国放送のテレビ中継により、広く放映されました。

会場内の特設ステージでのプログラムでは、ミス日本『海の日』とのトークショーや海洋少年団のインタビュー、地域の青少年による和太鼓演奏などを織り交ぜながら、海と「海の仕事」について発信しました。



展示ブース（写真・3 段目）では、「海の仕事.com 館」と題した看板を掲げ、ミス日本『海の日』やイメージキャラクターの『うくぞうくん』（写真・4 段目）との記念撮影などのアトラクションを繰り広げながら、内航総連合会制作の船員募集用の DVD『海へ』の放映、様々な内航船を紹介する広報用パネルの展示するとともに、内航総連合会製

作のうちわ、クリアファイル、内航海運紹介マンガ等々を配布し、内航海運を PR しました。

また、海事地域人材確保連携事業で共同事業を実施中の尾道市からは『ミス尾道』も駆けつけ、海事産業の PR に一役買いました。

展示ブースには 3 日間でのべ約 30,000 人が訪れ、「海の仕事」について大いに PR でき、イベントは成功裏に終了しました。